

2016年3月23日

株式会社 日建設計  
東京都千代田区飯田橋 2-18-3

## YKK80ビル LEED新築テナントビル部門プラチナ認証を取得

LEED-CS (Core&Shell :新築テナントビル部門)の  
オフィスビルでは日本初の最高ランクを取得

株式会社日建設計（代表取締役社長 亀井忠夫）は、2016年2月29日に、当社が設計・監理およびLEEDコンサルティング業務を手掛けさせていただいた「YKK80ビル」について、米国発で世界的な建物環境性能評価指標であるLEED（Leadership in Energy and Environment Design）の新築テナントビル部門（Core and Shell <v2009>）でプラチナ認証を取得いたしました。

「YKK80ビル」は2015年6月に竣工しており、今回、同部門のオフィスビルとしては国内で初めて、最高ランクの「プラチナ認証」を取得しました。

建築主であるYKK不動産様は、環境に配慮した経営・事業活動を積極的に進められており、グローバル企業であるYKK株式会社とYKK AP株式会社の本社が入居する「YKK80ビル」においては、働きやすく快適な執務環境づくりをおこなうだけでなく、省エネルギー・省資源に優れた先進のシステムが積極的に導入されました。

世界的な建物環境性能評価指標の一つであるLEEDの認証取得にも取り組み、ビル全体を挙げた積極的な取り組みが評価され、高得点\*（91/110点）での「プラチナ認証」取得につながりました。

LEED新築テナントビル部門では、敷地条件、節水、省エネルギー、材料、室内環境などが評価されます。今回のプロジェクトでは特に、敷地条件、水資源の節約、省エネルギー、及び室内環境の点で高い評価を受けることができました。

当社では、かねてより環境配慮型建築の設計・監理を推進しており、今回の「LEEDコンサルティング」のように、認証取得を支援する業務も行っておりますが、今後も、より環境に配慮し、社会に貢献できる環境、都市、建築づくりに努めてまいりたいと考えております。

\*詳細は下記ホームページにて公表されています。  
<http://www.usgbc.org/projects/ykk-80-building>



YKK80ビル

©Rainer Viertlböck

---

## ■「YKK80ビル」の概要

建築主： YKK不動産株式会社

設計・監理： 日建設計

所在地： 東京都千代田区神田和泉町1番地

竣工： 2015年6月

階数： 地下2階、地上10階、塔屋2階

延べ面積： 20,919.85㎡

最高高さ： 39.95m

構造： 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、免震構造

環境配慮技術：【敷地】

- ・都心部での敷地選定（自然破壊やスプロール現象の回避、公共交通や自転車利用の促進、駐車場台数抑制や地下化につながる）
- ・地場の生態系に則した外構緑化、屋上緑化と憩いのスペースの確保

【水】

- ・節水型衛生器具（3.8L床置大便器、手洗自動水栓14秒停止他）の採用
- ・雨水・厨房排水利用

【エネルギー】

- ・放射パネル+デシカント空調、明るさ・人感センサー制御LED照明+タスク&アンビエント照明方式、高性能コンセント採用等により、ASHRAE基準より約36%消費エネルギー削減
- ・第三者による設備コミショニング

【資材】

- ・電炉材や廃石膏ボード等のリサイクル材と800km以内で材料採取された地場材の使用

【室内環境】

- ・ASHRAE基準より30%増強した外気量供給と監視
- ・喫煙室の徹底した隔離と差圧管理
- ・十分な昼光と眺望確保のための居室配置

## ■ LEED について

LEEDは、米国グリーンビルディング協議会が主宰する建物環境性能評価指標です。環境先進企業の環境ブランディングの指標や環境不動産としての基準等として認識・活用されています。LEED認証を取得する動きは世界的に加速しており、認証取得建物は、米国はもとより中東やアジアなど約70の国や地域に所在し、現在、認証取得に取り組んでいる物件の所在は130以上の国や地域に及びます。

## ■ LEED 審査について

LEEDの審査は、クレジットと呼ばれる要求条件ごとに申請書式に必要事項を記入し、添付資料と共にオンラインで申請機関であるGBCI（Green Building Certification Institute）に申請します。加点点数により、認定（Certified、40点以上）、シルバー（50点以上）、ゴールド（60点以上）、プラチナ（80点以上）の称号がそれぞれ付与されます。審査部門にはテナントビル（Core & Shell）部門の他に、新築（New Construction）、既存建物運用（Existing Building Operation & Maintenance）、学校（School）、小売店（Retail）、病院（Healthcare）、住宅（Homes）、地域開発（Neighborhood & Development）、インテリア（Commercial Interior）があります。

## ■「YKK80ビル」の審査経緯

2014年8月 米国グリーンビルディング認証協会（GBCI）にて設計段階審査完了

2016年2月 米国グリーンビルディング認証協会（GBCI）より施工段階審査完了、プラチナ認証決定

以上

---